

令和 6 年度 実施計画調書

担当部	産業振興部
担当課	アグリサイエンスバレー整備課

施策の大綱	産業振興	関連する主な重点施策
施策分野	アグリサイエンスバレー・道の駅常総	道の駅を活用した農商工連携

事業名	道の駅常総横展開	予算科目	一般会計	7 款	1 項	3 目
-----	----------	------	------	-----	-----	-----

事業概要

①目的（目標設定と最終的に何につながるのか）

本事業は、道の駅を活用した地域づくりのため、一般的な道の駅（道路休憩施設、直売所、地産地消レストラン等）という枠を超えて新たな事業分野へ進出し、発展・持続的な地域成長を目指すことを目的とする。

②現状（今、どのような状況・課題で、なぜこの事業が必要なのか）

令和5年4月に道の駅常総が開業し、令和5年度ゴールデンウィークの茨城県内への観光入込客数において、県内4位になるなど本市の新しい集客・交流拠点としての効果が大きく出ているものの、市内全域への効果や他の道の駅との取り組みの差別化が低いものとなっており、持続的な発展に課題があるものとなる。そのため、早期に新規分野への進出を準備することが必須となる。

③対象（誰を・何を対象にするのか）

対象については、以下の事業分野ごとに設定するものとする。

（1）まちなか展開事業：市民及び市外からの来訪者 （2）6次産業化推進事業：圃場利用者、市内外農業者、新規就農者 （3）海外展開事業：進出先利用者、外国人旅行者

④手段（どのような活動・取組みを行うのか、なぜその方法なのか）

（1）まちなか展開事業：道の駅常総の一部コンテンツ等を、市内空き店舗や市民の広場等に展開し、集客スポットを創出する。（2）6次産業化推進事業：道の駅圃場（生産農場、体験農場、カフェ、加工場等）を創出し、生産から販売を見据えた農業展開を行う。（3）海外展開事業：新たな販路開拓及びインバウンド効果を目指し、道の駅常総としての海外進出を行う。

成果指標

指標名					単位
(1)、(3) 観光入込客数 (2) 商品化数					(1)、(3) 人 (2) 個
現在値		目標値			最終目標値
令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度		
(1)、(3) 1,240,000 (2) 0	(1)、(3) 1,488,000 (2) 1	(1)、(3) 1,736,000 (2) 3	(1)、(3) 1,984,000 (2) 5	(1)、(3) 2,232,000 (2) 5	

令和6年度	事業内容	令和7年度	事業内容	令和8年度	事業内容
	(1) まちなか展開事業 ・展開場所の選定・整備支援 (2) 6次産業化推進事業 ・圃場の選定・整備支援 (3) 海外展開事業 ・進出先の選定支援 ・輸出体制構築支援 ・海外事務所の設置検討		(1) まちなか展開事業 ・展開場所の整備支援 ・集客事業との連携支援 (2) 6次産業化推進事業 ・生産振興事業との連携支援 (3) 海外展開事業 ・輸出体制構築支援 ・海外事務所の活動支援		(1) まちなか展開事業 ・集客事業との連携支援 (2) 6次産業化推進事業 ・生産振興事業との連携支援 (3) 海外展開事業 ・輸出体制構築支援 ・海外事務所の活動支援
予算額	5,000 千円	予算額	5,000 千円	予算額	5,000 千円
特定財源	千円	特定財源	千円	特定財源	千円
一般財源	5,000 千円	一般財源	5,000 千円	一般財源	5,000 千円

財源	<input type="checkbox"/> 補助金	<input type="checkbox"/> 事業の削減・見直し	<input type="checkbox"/> その他
他との連携	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事業と連携できる可能性がある（他課含む）		<input type="checkbox"/> 関連施策なし
	▶ 事業名（ 商工観光課 まちなか再生事業 都市計画課 空家対策事業 ） 連携内容について簡易に記述してください まちなか再生事業及び空家対策事業における支援メニューとの連携		